

中国における排出規制エリア（ECA）の制定について

題記の件に関し、その後の進展につき以下の通りご案内致します。

1. Yangtze River Delta

2016年1月21日、Shanghai MSAは2016年4月1日よりYangtze River Deltaの主要港(Shanghai, Ningbo-Zhoushan, Suzhou, Nantong)に寄港する船舶に対して硫黄分含有量0.5% m/m以下の燃料油使用を義務付けることを発表しました。今後、詳細な実施規則が港湾当局より正式な通達として公表される模様です。

2. Pearl River Delta

現地港湾当局に確認したところ、Pearl River Delta内諸港においては同様の措置(着積中の船舶に硫黄分含有量0.5% m/m以下の燃料油使用を義務付ける)を導入する考えは当面ないとのことです。

3. Bohai-rim Waters

Bohai-rim水域内主要港に確認したところ、寄港する船舶に対してより厳しい要求を課す考えは現時点ではないとのことです。

上記より、2016年4月1日以降、Shanghai、Ningbo-Zhoushan、Suzhou、Nantongに寄港する際にはより厳しい硫黄含有量基準(0.5% m/m以下)が要求されますのでご留意下さい。

以上